「日本版抗コリン薬リスクスケール」データベース利用に関する規約

制定 2024年5月28日 改定 2025年6月24日

第1条 総 則

この規約は、「日本版抗コリン薬リスクスケール」において作成された薬価基準収載医薬品コードを含む データベース(以下、本データ)の取り扱いに関して、必要な事項を定める。

第2条 目 的

本データは、学術研究、教育、学会発表、論文発表、老年薬学の発展および社会的公益に資する目的に限り、自由に利用できる。

第3条 資格

本データは、一般社団法人日本老年薬学会の会員・非会員を問わず、誰でも自由に利用することができる。

第4条 厳 守

本データ利用申請者(以下、利用者)は次の事項を厳守しなければならない。

- 1) 本データを加工して使用してはならない。
- 2) 本データを譲渡、売買してはならない。
- 3) 本データを公序良俗に反する目的に用いてはならない。

第5条 公 表

本データを用いて論文発表を行う場合は、Acknowledgement または謝辞欄に「日本老年薬学会日本版抗コリン薬リスクスケール WG から提供された医薬品データベースを利用した。」「We used the drug code database created by the Japan Anticholinergic Risk Scale Working Group of the Japanese Society of Geriatric Pharmacy.」と明記すること。

なお、オーサーシップルールは定めない。

第6条 責任帰属

本データの取り扱いに起因して発生する事故の責任は、利用申請者に帰し、本学会はその責任 を負わないものとする。

第7条 罰 則

利用申請者が第5条に違反した場合は、本学会は利用申請者に対する本データ利用の中止及び 本データの破棄、損害請求を行うことができる。利用申請者は、これを拒むことができない。

附則

この規約は、2024年5月28日から実施する。